



Endless Love

～妹ハレーション～



うーん…今年度生徒会の財務表が合っていないようです…どこかでミスがあったのででしょうか絵里に電話しないと…

あはは、お姉ちゃん見た目は賢そうですけど、実際は適当な所がありますからね

亜里沙、お姉さんに陸上部の収支報告がどこにあるかを聞いてくれませんか
私は何か飲み物を持ってきますね

あ、はい

もしもしお姉ちゃん？亜里沙だけどうん、今海未先輩の家

ごめんなさい！海未先輩お姉ちゃんはやっぱり家に忘れてきたそうです！

先輩が陸上部の収支報告書どこにあるって…えっ、家？

前に家に持ち帰ったまま…放置したの？わ、わかった先輩に言っておくね

でしたら、仕事もこれで大体終わりました
亜里沙、勉強で分からないところありましたら聞いてください

わざわざこちらまで来てくれましたもの
しっかり亜里沙をサポートしますよ

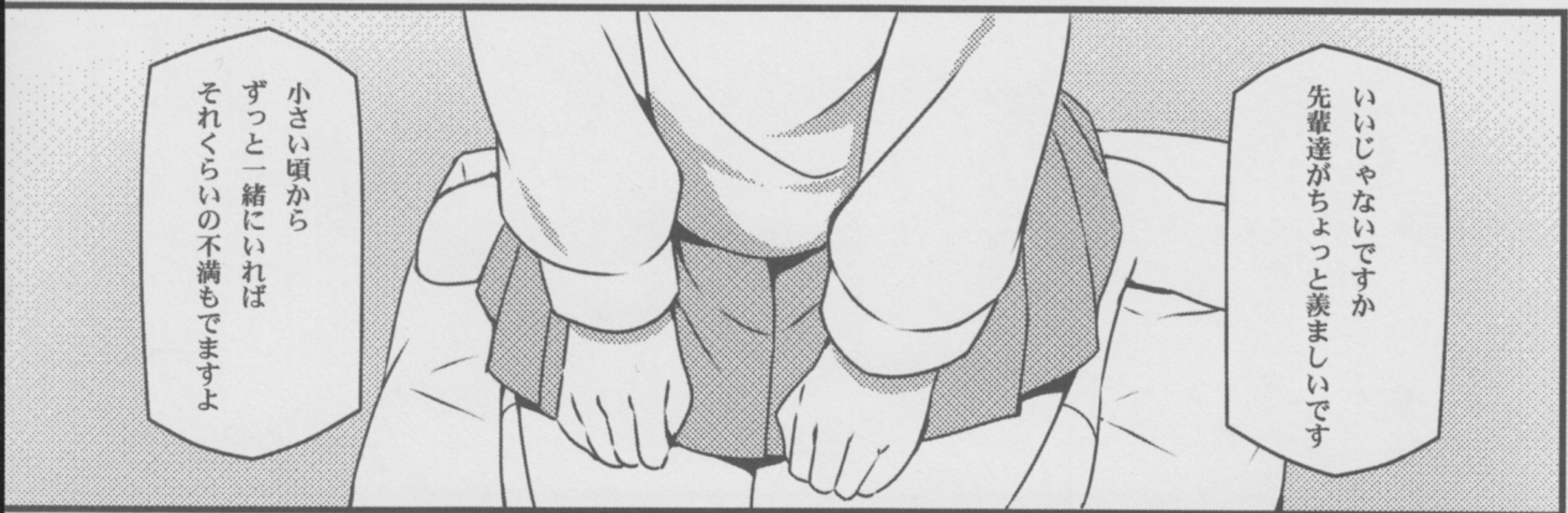




あのバカには
ほとほと困っています
あ…思い出したくない
ことを思い出しました…

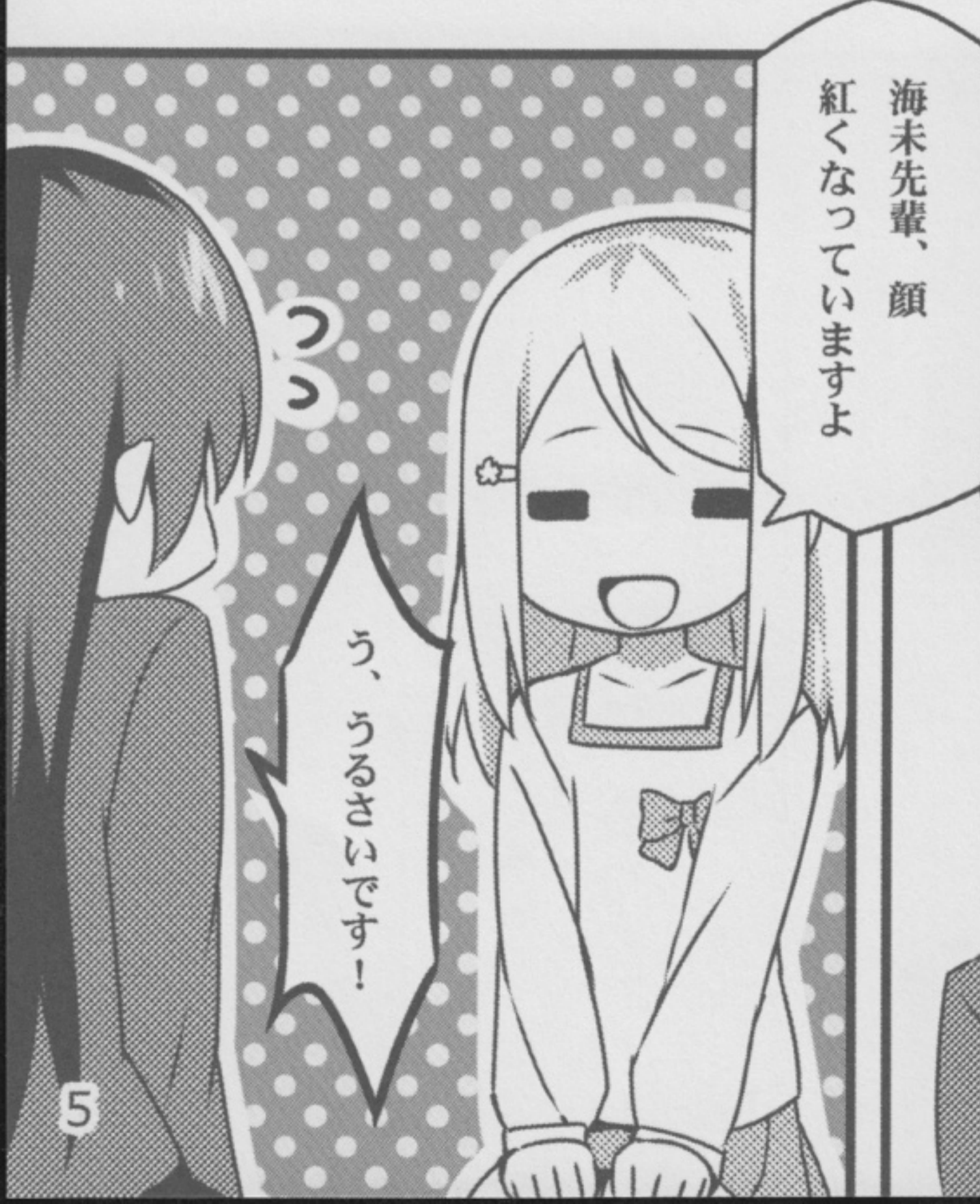


穂乃果先輩のことを言うと
海未先輩は途端に
厳しくなりますね



小さい頃から
ずっと一緒にいれば
それくらいの不満もめますよ

いいじゃないですか
先輩達がちよつと羨ましいです



う、うまなひです…



海未先輩、顔
紅くなっていますよ



ただの腐れ縁ですよ
けど彼女があなたのお姉さんと
合わせてくれました
それだけでも感謝しています

では、次は
どれにしますか…

そうですね…ん…
国語の要約文ですね

要約文ですか
少し懐かしいですね

中学卒業して以来
やってませんでしたから

亜里沙はどの本を
選びましたか？

はい、前に本屋さんで
穂乃果先輩と会いまして

古典文学にはそこまで
詳しくないので、彼女から
お勧めを選んでもらいました
簡単に理解できるそうです

ん？何を勧めたのでしょうか
穂乃果にしては珍しいですね

『源氏物語』です

そこまで理解できなくても
中身は恋愛物みたいなので
悪くないと思います

ん？穂乃果にしては
悪くないですね

『源氏物語』は平安時代を
代表する長編小説ですね…
私は河内本をお勧めしますよ



ええっー!!



大丈夫ですか
海未先輩?!



コホ…
ケホ…

穂乃果、覚えてなさい…
学校始まつたらあなたを…!



ん？！こゝですわね…



しおりの所までです
源くんが従姉妹に
弁解するあたりです



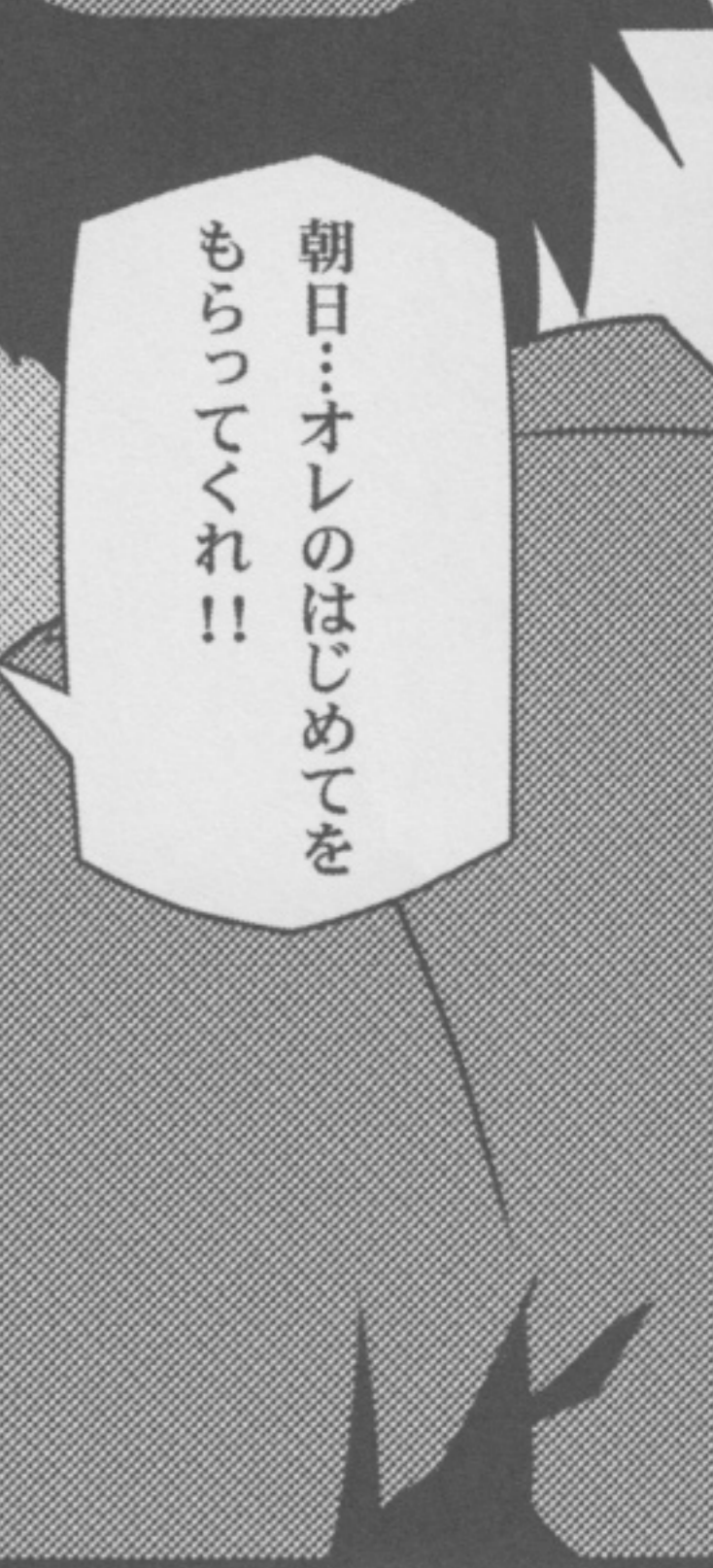
亜里沙、これを
どこまで読んだのですか？



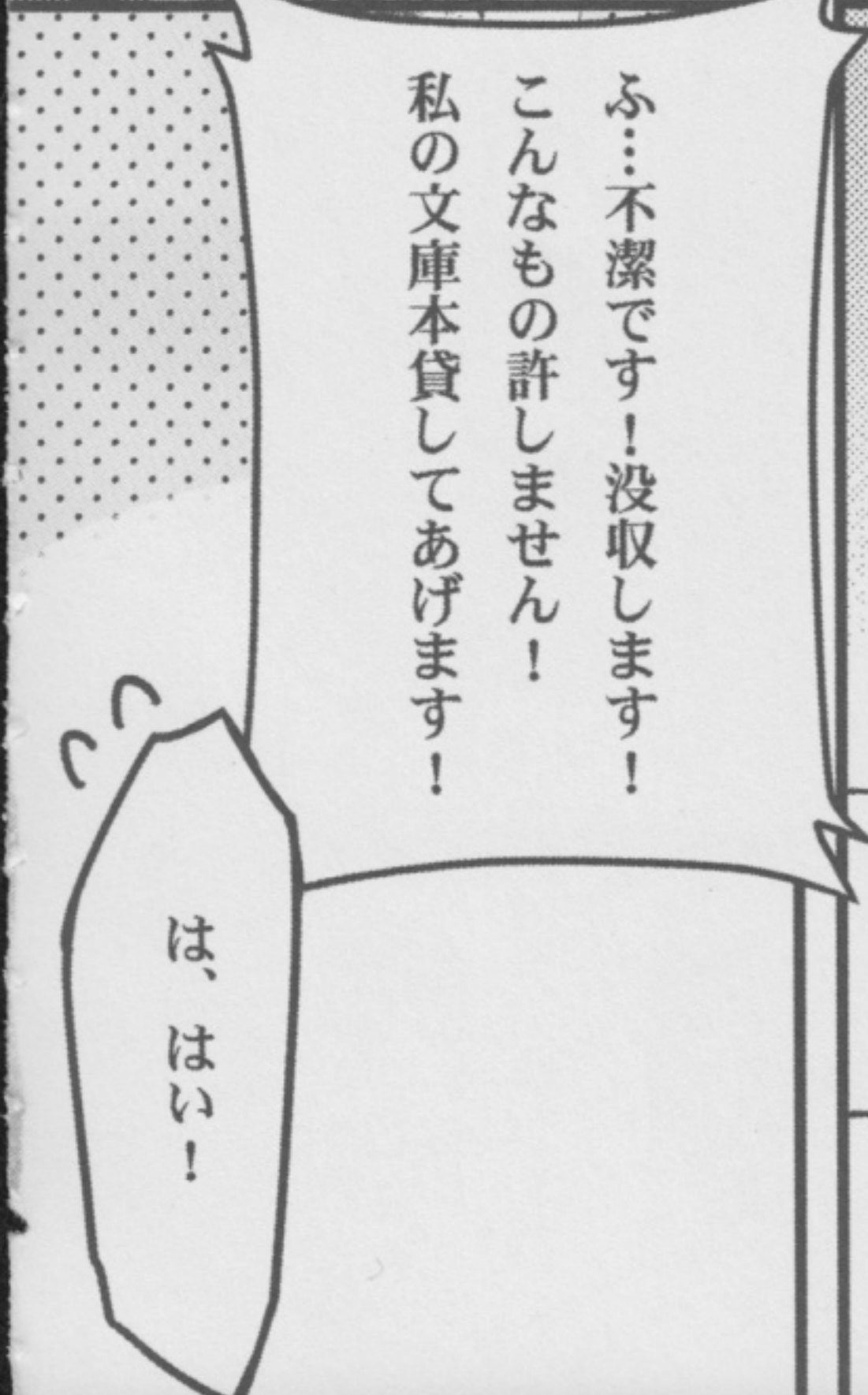
これは古典の看板を
借りた偽物です！



え？
ちよつ待ったああ！！



朝日…オレのはじめてを
もらってくれ！！



ふ…不潔です！没収します！
こんなもの許しません！
私の文庫本貸してあげます！

は、はい！



そうでしょうか
堂々と愛の告白なんて
私の国ではとても勇敢な
人だと言われますよ



…ロシアはとても
開放的なのでしょうか？

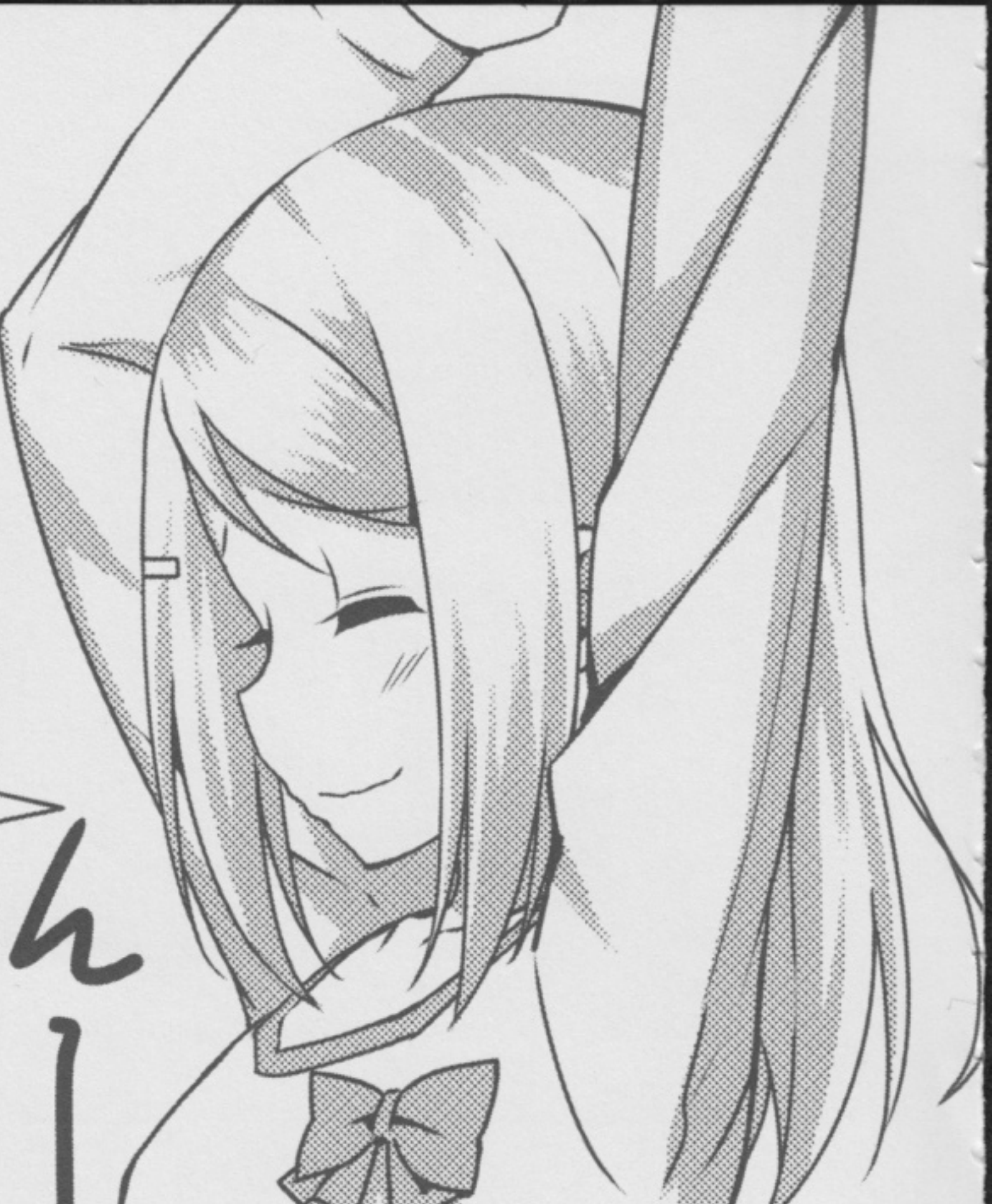


こんな公衆の面前で…
破廉恥過ぎます！

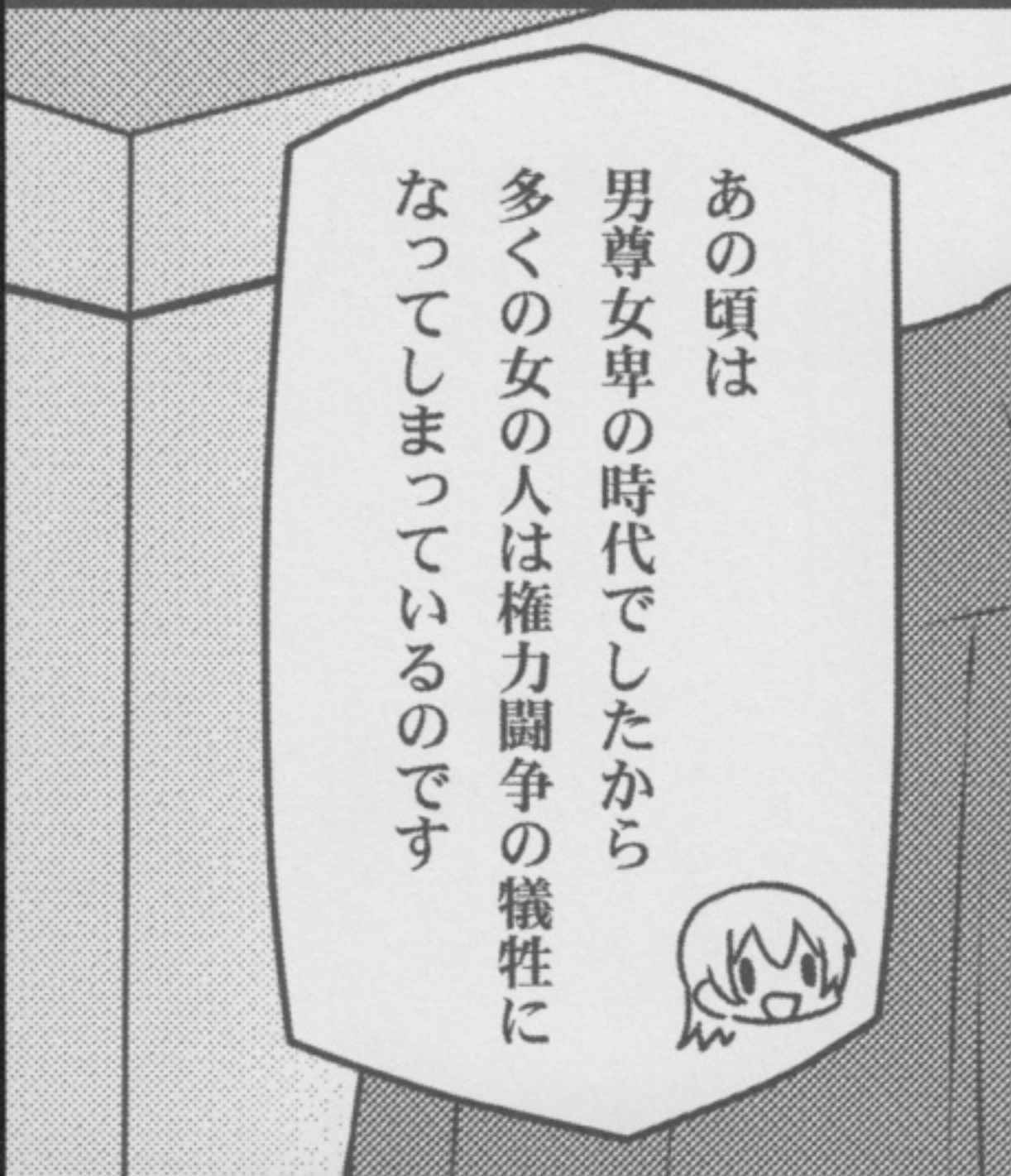


どうですか？
よろしければ、感想を
聞かせてください

もう二時間も
読んでしまいました
ちよつと体が
凝ってしまいました



ん



あの頃は
男尊女卑の時代でしたから
多くの女の方は権力闘争の犠牲に
なっていました

海未先輩がおっしゃった
所まで大体読みました
とても面白いです



多くの人を
惹きつけたのです

若紫だけは愛情を
たっぷり注がれて
育ったおかげで



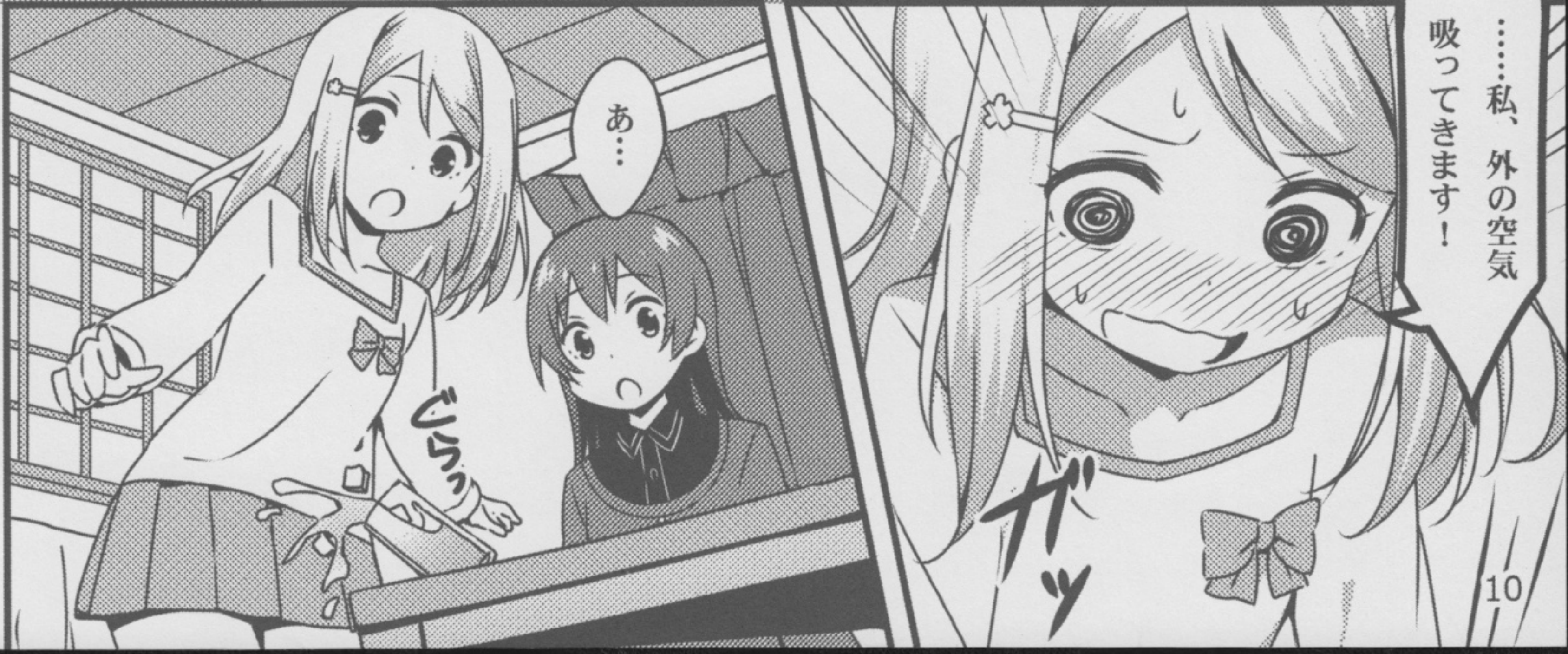
じゃあ海未先輩が
ちよつとだけ年下の
女の子は好きですか？

え？



あ、私そういう意味じゃなく...
海未先輩の好きなタイプは...
どのような人なのかな...と思って...

亜里沙みたいなの
素直な子が...
とても好きですよ



.....私、外の空気
吸ってきます！

あ...



服は今洗っていますので
私を使ってください
ちよつと大きいかもしれません

乾きましたら
また着替えてくださいね

本当にごめんなさい
海未先輩に迷惑かけて
しまいました



気にしないでください
着替えは置いておきます
上がった際には湯冷めに
気をつけてくださいね

あ、ありがとう
ございます…

また海未先輩に
迷惑かけちゃった…

亜里沙：お姉さんが今近くに居ないから寂しいのでしょわかだからああいうことだ…

こうなったら、彼女を元気づけさせないと
ちようどいいこと思いつきました
けどあれは大きすぎやしないでしょうか…

どうも
しまったのでしよう…

ありました

状態は悪くないですね
リビングに持って
いきましよう



あ、擦れています…

うん
胸はちょうどいいですね
これなら合います

こっちは細いですね
まるで妖精さんみたいです

んっ
そこに触れたら…



少し我慢してくださいね
ちよつときつく締めますから
痛いかもしれません

んん……！

ふふ、本当にいいものを見ました
アッシュプロンドと和服がここまで
合うとは思いませんでした

けれど亜里沙が美人だから
というのもあるかもしれません

じゃじゃん、
見てください

でも亜里沙が一度も和服を
着てないとは意外ですね
あとで絵里にきちんと
言っておかないと

んんん……

わあっ！



日本に来て和服を着るの
まるで夢のようです！

海未先輩
ありがとうございます！



ではお姉さんに言ってください
絵里はきっと亜里沙の願いに
満足してくれますよ

お姉ちゃんはきっと賛成してくれます
だから私はあまり迷惑かけたくないのです
普段の生活もお姉ちゃんに
負担をかけてますし

今はちょうど忙しい時ですから
申し訳なく思っています



うわああ
あああ

ガキ



なで
なで

物分りがいいのですね
ああ、私も亜里沙みたいな
妹が欲しかったです



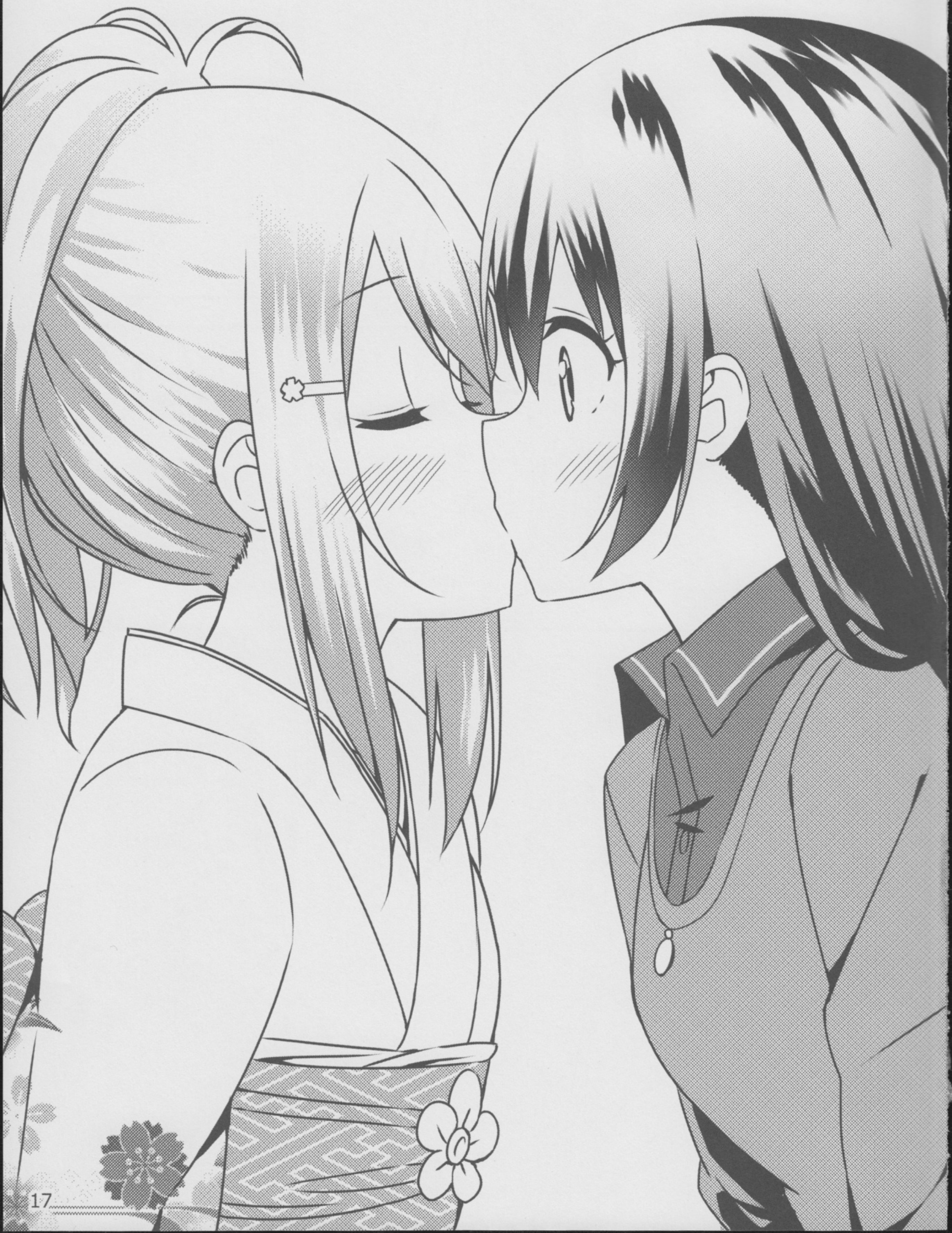
本当のことをいいますと
亜里沙はもっとわがままに
なっていると思います

私たちにも
もっと頼ってください
皆あなたの願いを
聞き入れてくれます

それは
亜里沙が絵里の妹ではなく
いい子だからです

じゃあ…海未先輩
一つ、私の願いを
叶えてくれますか？

いいですよ





あ、亜里沙…
これで、よろしいのですか



私の願い
叶っちゃいました

ふふ



あなたって人は……



Endless love
～妹ハラショー～